

蜜蜂と遠雷(上)



[蜜蜂と遠雷\(上\) 下载链接1](#)

著者:恩田陸

出版者:幻冬舎

出版时间:2019-4-10

装帧:文庫

isbn:9784344428522

近年その覇者が音楽界の寵児となる芳ヶ江国際ピアノコンクール。
自宅に楽器を持たない少年・風間塵16歳。
かつて天才少女としてデビューしながら突然の母の死以来、弾けなくなった栄伝亜夜
20歳。 楽器店勤務のサラリーマン・高島明石28歳。
完璧な技術と音楽性の優勝候補マサル19歳。
天才たちによる、競争という名の自らとの闘い。 その火蓋が切られた。

作者介绍:

著者について

一九六四年宮城県生まれ。九二年『六番目の小夜子』でデビュー。二〇〇五年「夜のピクニック」で吉川英治文学新人賞と本屋大賞、〇六年「ユージニア」で日本推理作家協会賞、〇七年「中庭の出来事」で山本周五郎賞、一七年「蜜蜂と遠雷」で直木三十五賞と本屋大賞を受賞。主な作品に『球形の季節』『三月は深き紅の淵を』『光の帝国』『ライオンハート』がある。

目录:

[蜜蜂と遠雷\(上\) 下载链接1](#)

标签

日本

恩田陆

评论

果然文字永远写不出音乐。或者说语言永远表达不出感情。
下册弃读。有时间多听听古典

当想描述四个“天才” 钢琴家还想为他们各自寻找一个切入点是一件很难的事。

看完上本感觉说映像化不可能因为书里对音乐的描述很难表现出来吧。遠雷应该是指老师的意志，蜜蜂应该是蜂蜜王子，起到传播并发现好的音乐的作用。但按这个展开垂夜应该是实质的主角，感觉最终会优胜。喜欢看マサル和垂夜互动!!! 还有高岛明石，真的很期待这个并非天才并非从小就各种参赛的普通人最终会如何! 虽然书的一开始就剧透了会走到哪一步……还有这个书，内心活动太多……电影真的能拍出来? 文字很好读，很顺畅的就可以读完!

[蜜蜂と遠雷\(上\) 下载链接1](#)

书评

[蜜蜂と遠雷\(上\) 下载链接1](#)